KnownFor セキュリティの説明

自治体の情報政策ご担当者さま向け（www.knownfor.jp/gov/docs/）。確定している事項だけを載せています。

自社のサイトの点検	KnownFor 自身の公式サイト（www.knownfor.jp）を毎週自動で点検し、結果を www.knownfor.jp/gov/ の「調達とセキュリティの資料」で公開しています（重大・注意・軽微があるときは、直すまで件数だけ）
形態	インターネットで使うクラウドサービス（SaaS）。データは利用者ごとに分けています
使う端末	インターネット接続系の端末のブラウザ。LGWAN 接続系への持ち込み・ソフトの導入は要りません
第三者認証（ISMS・ISMAP など）	取得していません
住民の個人情報	扱いません。点検で使うのは、貴自治体が公開しているページと、生成AI の答えだけです
点検で集めるもの	公開ページの内容（本文・設定）、生成AI に質問した答えと出典の住所
登録でお預かりするもの	ご担当者のお名前・メールアドレス・部署名、自治体名とホームページの住所
基盤	Cloudflare（Workers・D1・R2）。当社はサーバーを持ちません。データの置き場所の国は指定していません
通信の暗号化	すべて HTTPS（HSTS 1年）。ブラウザ向けのセキュリティの設定（CSP・X-Frame-Options など）も付けています
ログイン	メールに届くワンタイムのコード（Cloudflare Access）。パスワードは使いません。多要素認証・シングルサインオンには対応していません
権限	所有者・管理者・メンバー・閲覧者の4つ。人は招待を受けたときだけ増えます
当社の立ち入り	当社は常時の権限を持ちません。理由を記録したうえで、60分で切れる代理の入室でだけ入り、記録が残ります
操作の記録	当社の代理の入室は、だれが・いつ・何を・なぜを記録し、お求めがあれば開示します
外に送るもの	生成AI（Google Gemini・OpenAI ChatGPT）に点検の質問と答え、Anthropic（Claude）に AI ガイドとの会話、Resend にお知らせのメール、Stripe に請求の情報。いずれも米国の事業者です
点検の作法	外から公開ページを読むだけです。攻撃・侵入・フォームへの送信はしません。名乗りは KnownFor-PageCheck（説明：www.knownfor.jp/bot）。robots.txt で止められているところは読みません
貴自治体のサイトへの書き込み	しません。直し方は作業指示書で示し、貴自治体か委託先が直します
稼働率の保証（SLA）	定めていません

解約のとき	翌日に観測を止めます。データの扱いは利用規約とプライバシーポリシーのとおりです
通信先の住所（絞っている場合）	www.knownfor.jp（案内・見積書）・app.knownfor.jp（会員の画面）・Cloudflare Access のログイン画面（cloudflareaccess.com）・checkout.stripe.com・invoice.stripe.com（お支払い）

提供事業者：株式会社アーグマックス（東京都文京区本郷五丁目1番11号）。お問い合わせは www.knownfor.jp/gov/ のフォームから。